

「敬老の日」に寄せて

敬老の日を迎えるにあたり、松浦市民を代表して、皆様のご長寿を心からお喜び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大や線状降水帯がもたらした豪雨災害など、全国各地で様々な影響や被害が生じており、一日も早い終息と復旧復興をお祈りするものです。

このような事態に遭遇し、改めて、皆様がこれまで歩んでこられた長い歳月の中で生じた様々な試練の厳しさや、それを乗り越えて今日の豊かな社会を築いてこられた先人の努力の偉大さを痛感しており、その役割を担つていただきた皆様に深甚なる敬意と感謝を申し上げる次第でございます。

さて、現在、松浦市は豊かな自然を維持しつつ、西九州自動車道の延伸に伴う利便性の向上をはじめ、農林水産業や商工業の振興、子育て施策の充実に力を注いでおり、大手出版社の全国調査において、その住みよさが九州でも上位に評価されているところです。

しかし、その一方で、確実に人口減少が進んでおり、人口が減つても誰もが幸せに暮らせるまちを創るために取り組みが必要となっています。そのため本市では、一昨年から1年半にわたって市民皆様との対話を重ね、昨年度「第二次松浦市総合計画」を策定いたしました。この計画は市民と行政が迫りくる課題を共有し、共に行動する「公共計画」として、多くの皆様にまちづくりに参加してもらうことを目指しています。

そのような中で、皆様の豊富な経験や知識は、この計画が目指す将来像の実現に必要な力であると感じています。

長寿を迎える皆様には、これからも健康にご留意いただくとともに、引き続き本市の発展にお力添え賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様の末永いご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの言葉をいたします。

令和2年9月

松浦市長 友田 吉泰

祝 100歳を迎えました！



おおさかや ただよし
大坂屋 唯義さん（調川・上平尾）
大正9年8月12日生まれ

平戸市生まれ。人のお世話が大好きで老人会や地区の役員をしていました。明るい性格で、旅行やカラオケが大好きです。

男性の市内最高齢者です。

国土交通大臣賞受賞おめでとうございます



松園作好さん（福島・福崎 写真中央）は、海上安全指導員として、30年間の永きにわたり海難防止活動に協力したとして、「海の日」海事関係功労者表彰・国土交通大臣賞を受賞しました。

松園さんは、平成2年に海上安全指導員の指定を受け、パトロールや訪船指導、指導員の養成などに尽力し、累積活動回数は令和元年度で447回となりました。松園さんは「思いがけず嬉しい。海上では救命胴衣を着け自分の命は、自分で守ってほしい」と話しました。

